

令和4年度（令和3年度実施）
千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考 面接カード

①受験区分 [A-1・A-2 コード表]から転記する			②希望校種 中・高共通のみ		受験番号	※受験票を見て間違いのないように記入すること					
受験区分名	A・B	S・E・W・N	中のみ・①中②高・①高②中・高のみのいずれかを記入する。								
写真貼付欄 1 写真は受験票と同一のものを貼付すること 2 写真の裏に氏名を記入すること 3 出願前6か月以内に撮影したもの 4 上半身、脱帽、カラー、正面向き 5 縦5cm×横4cm			⑤ ふりがな 氏名					④性別			
			令和4年4月1日現在								
			⑥ 生年月日		昭・平	年	月	日生	() 歳		
			⑦ 現住所		都道 府県		〒 - (電話 - -) (携帯 - -)				
⑦ 連絡先		都道 府県		〒 - (電話 - -)							
⑧学歴 高等学校から現在まで記入する。 国立、千葉県立、千葉市立、私立のように、設置者を記入する。 所在地の欄は学校所在地の都道府県を記入する。(外国の場合は国名)	学 校 名			所在地 都道府県等	在 学 期 間		卒業・修了 見 込 等				
	(高校等)	(全・定・通) (科)			昭和 平成 年 月 ~ 年 月						
	立				() 年 月 ~ 年 月						
	(大学等)	(学部・学科等)			() 年 月 ~ 年 月						
立				() 年 月 ~ 年 月							
(大学院・専攻科等)	(研究科等)			() 年 月 ~ 年 月							
立				() 年 月 ~ 年 月							
(通信等)				() 年 月 ~ 年 月							
立				() 年 月 ~ 年 月							
⑨職歴	勤 務 先		在 職 期 間 例:H31/4 ~ R3/3	正規 臨 採	職 名 等 職名・担当教科・課・職務内容・その他		在 職 年 月 数 例:4年3か月				
	現 職		~ 現在				R3.5.1現在				
前 職 前歴を新しい順にできるだけ枠内に記入する(やむを得ぬ場合は、別紙に記入し、用紙の上段に直近がくるようにする)。 【在職年月数】は、1日でも勤務がある場合、その月を月数に加えてよい。			~								
			~								
			~								
			~								
⑩教育職員 免 許 状 臨時免許状を除き受験区分に関係する順に記入する。記入欄が不足する場合は別紙に記入する。 授与権者は、都道府県名を記入する。見込みの者は申請予定の都道府県を記入する。 同一校種・教科の複数の免許状を有する場合は、上位免許状だけ記入する。	取得(見込)年月日	有効期間の満了の日 又は修了確認期限	授 与 権 者	種 類	教 科	⑪資格 「I資格等コード表」に該当する資格のみを記入する。特別選考・特別選考の要件となる資格は必ず記入する。					
	年 月 日	年 月 日				資格などの名称		取得年月			
	年 月 日	年 月 日						年 月			
	年 月 日	年 月 日						年 月			
	年 月 日	年 月 日						年 月			
	年 月 日	年 月 日				⑫千葉県受験回数 ※今回を含む。併願は含まない。					
	年 月 日	年 月 日				区分	小学校	中学校 高等学校	特別支援	養護教諭	栄養教諭
	年 月 日	年 月 日				回数	回	回	回	回	回
年 月 日	年 月 日					回	回	回	回	回	
⑬講師登録	千葉県・千葉市の公立小・中・高等学校及び特別支援学校での臨時的任用職員・任期付職員及び会計年度任用職員の登録のため、面接カードの内容を利用することに同意しますか。(あてはまるものを○で囲む)				同意する	同意しない	登録済み				

⑩ 「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験 ※ 令和元年度～令和3年度のみ記入可		有	⑪ 大学院名簿登録猶予希望 修士等の学位、及び専修免許状の取得に1年間を要する者は「1年間」、2年間を要する者は「2年間」の欄の()に○を記入する。
令和()年度 学校名()	()	()	「1年間」令和4年4月1日～令和5年3月31日の名簿登録猶予を希望する。
令和()年度 学校名()	()	()	「2年間」令和4年4月1日～令和6年3月31日の名簿登録猶予を希望する。
⑫ 小学校・特別支援教育の併願について (志願区分以外の校種(小学校と特別支援教育)併願の有無) 志願区分以外の校種(小学校、特別支援教育)を併願する場合は、下欄『小併願』、『特支併願』の()に○を記入する。(複数可) ※ 特別支援教育の併願には、下記の「ア～エ」のいずれかに該当する場合のみ希望することができる。該当するものの記号を○で囲むこと(複数可)。 「イ～エ」を満たして採用される場合は、特別支援学校の免許状を、採用後5年以内に取得すること。			
小併願 ()	※ 小学校の併願を希望する場合には、小学校教諭普通免許状を取得しているか、令和4年3月31日までに取得見込みであること。	特支併願 ()	ア 特別支援学校教諭普通免許状を取得しているか、令和4年3月31日までに取得見込みである。 イ 特別支援学校で臨時的任用講師・任期付職員の経験がある。 ウ 特別支援学校で「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験がある。(大学卒業後1年間有効) エ 特別支援教育に強い関心がある。
⑬ 養護教諭志願者の併願について (併願する学校種及び教科に該当する普通免許状を取得しているか、取得見込みであること。) 併願を希望する学校種、教科()併願を希望する学校種等を○で囲む。複数選択可。 ()複数記入可 教科は中学校及び高等学校を希望する者のみ記入			
⑭ ボランティア活動経験		⑮ 現在の健康状況	
		⑯ 研究事項・卒論等	
⑰ 参加した部活動・コンクール等の活動の記録			(大会への参加・発表・成績等)
校種	活動年数	部活動・同好会名	主な役職・ポジション等
中学校	年		
高等学校	年		
大学	年		
	年		
⑱ 指導可能な部活動又は指導実績			
⑲ 自己アピール(教員として生かせること)			
⑳ 志願の理由(併願を希望する者は併願の理由も記載すること。)			

私は、選考実施要項に掲げられた出願資格をすべて満たしており、選考実施要項に記載されたすべての内容に同意します。
 また、本面接カードの記載事項に間違いはなく、志願時に提出している志願書の①から⑱の内容については、本カードと相違ありません。

令和3年 月 日 氏名
 (自署) _____